

# あひなえ

アフィニス夏の音楽祭 2010 山形  
～音楽交流プログラム～



# オーケストラ

山形県  
企業局  
コンサート

入場  
無料

山形交響楽団

アフィニス祝祭管弦楽団



指揮／大井剛史(山形交響楽団指揮者)  
出演／キラキラ会・山形市立第四小学校管弦楽部  
司会／板垣幸江

平成22年

# 8月21日(土)

## 山形県民会館大ホール

開演:午前11:00 (開場:午前10:30)

### 【曲目】

ロッシーニ/  
歌劇「ウィリアム・テル」序曲より  
スイス軍の行進

エルガー/  
威風堂々(キラキラ会のみなさんと共演)

スーザ/  
行進曲「美中の美」  
(山形市立第四小学校管弦楽部の皆さんと共演)

ふるさと  
(会場のみなさんと一緒に合唱)

ベートーヴェン/  
交響曲第5番「運命」第1楽章

チャイコフスキー/  
組曲「白鳥の湖」より

**お申込往復ハガキご記入方法**  
住所、氏名、電話番号を明記の上、往復ハガキで申し込んでください。返信用ハガキのあて先にも申込者の住所、氏名をご記入ください。往復ハガキによる申し込みは、入場者1名につき1枚の申し込みとさせていただきます。ペアで入場を希望される方は、封書にて返信先の住所、氏名を明記した2枚の普通ハガキを同封して申し込んでください。※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

**託児所あります**  
無料・要申込・定員あり  
託児所の利用を希望される方は、往復ハガキに「託児所希望」と明記し、利用する児童・乳幼児の氏名、年齢を記入してください。

**申込締切** 平成22年8月10日(火) 必着

<b>往信</b>		<b>返信</b>	
<input type="checkbox"/>	399-0000	<input type="checkbox"/>	00000000
往信	山形交響楽団 コンサート係あて	住所	①住所
	山形市緑町1-9-30	氏名	②氏名
		TEL	③TEL

山形県企業局では、県民の皆さまのご協力により県内13の水力発電所でクリーンなエネルギーの供給を行う電気事業等を行っています。この事業により得た利益を県民の皆様に還元するため、山形交響楽団出演の「アフィニス夏の音楽祭2010山形～あいうえおオーケストラ」を開催いたしますので、ぜひお申込をいただきクラシック音楽をお楽しみください。

## 大井 剛史(おおいたけし/Takeshi Ooi)

2008年10月、第10回アントニオ・パドロッチ国際指揮者コンクール(イタリア、トレント)において第2位を受賞。2009年4月、山形交響楽団の指揮者に、10月にはニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の常任指揮者に就任した。

1974年東京都生まれ、栃木県育ち。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。東京芸術大学音楽学部指揮科を卒業後、1999年同大学大学院音楽研究科指揮専攻修了。学内にて故若杉弘、故岩城宏之の各氏に指導を受ける。1996年安宅賞受賞。その後、スイス、イタリア各地の夏期講習会においてジェイムズ・レヴァイン、クルト・マズア、ジャンルイジ・ジェルメッティ、イザーク・カラブチェフスキーの各氏に指導を受ける。2002年、新国立劇場中劇場におけるモーツァルト劇場公演「ペレアスとメリザンド」(ドビュッシー)でオペラ指揮者として本格的にデビュー。同劇場では2006年まで指揮を務めたが、その間、2003年に初演した「不思議の国のアリス」(木下牧子)の公演は、三菱信託芸術文化財団奨励賞を受賞している。

オペラ以外の舞台音楽にも積極的に取り組んでおり、2004年にミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」(バーンスタイン)を指揮。また2008年には新国立劇場バレエ団公演「カルメン by石井潤」の指揮者に代役として抜擢された。特にバレエ指揮者としては、2009年12月、牧阿佐美芸術監督の演出・改訂振付による新制作「くるみ割り人形」(チャイコフスキー)、2010年1月には「ニューイヤー・オペラパレス・ガラ」で再び新国立劇場バレエ団の公演を指揮、1月には加えて日本バレエ協会公演の指揮と近年意欲的に活動している。2000年9月から2001年12月まで仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。近年ではニューフィル千葉、山形響、仙台フィルのほか、東京フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、奈良フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団など国内各地のオーケストラを指揮している。2007年9月から2009年3月までチェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。現在、聖徳大学音楽学部非常勤講師。(2009年10月現在)

### 歌劇「ウィリアム・テル」序曲より 「スイス軍の行進」

【ロッシーニ(1792-1868)】

歌劇とはオペラとも言いますが、歌とお芝居が入った音楽劇のことで、序曲とは、その音楽劇が始まる前に演奏される曲のことです。

この歌劇は、昔、オーストリアに支配されていたスイスで、独立のために戦った英雄「ウィリアム・テル」の物語で、息子の頭にリンゴをのせて、それに矢を放ち、みごと射抜くシーンはとても有名です。

序曲は4つの部分で出来ています。本日は4つの部分の4番めの部分「スイス軍の行進」を演奏します。高らかに歌われるトランペットとともに、華やかなリズムで行進曲が始まります。しだいに最高潮に達し、興奮と歓喜に満ちあふれます。

### 行進曲「威風堂々」第1番 【エルガー(1857-1934)】

イギリスの作曲家エルガーが、管弦楽のための行進曲として作曲した、6つの曲の中でも最も有名な曲です。特に中間部は、イギリスの第2の国歌と称されるほど愛されている曲です。メロディーは世界中に広まり、様々な形で演奏され、卒業式や運動会、テレビコマーシャルなどで親しまれています。

### 行進曲「美中の美」 【スーザ(1854-1932)】

この曲は、スーザ自身のバンドがアメリカ、ボストンの食品博覧会に招待された時に作曲され、最も美しいメロディーをもった行進曲といわれています。「美中の美」とは、<美人のなかでももっとも美しい人>・<博覧会のなかでももっとも素晴らしい博覧会>という意味のネーミングになっています。

### 交響曲第5番ハ短調作品67「運命」 【ベートーヴェン(1770-1827)】

この曲は、ベートーヴェン自身にとどまらず、クラシック音楽の中でも最も有名な曲の一つで「運命交響曲」の名で知られています。

ベートーヴェンは、「冒頭の4つの音は、運命はこのように扉をたたくのだから」と言ったと言われている軍から名づけられました。

### バレエ組曲「白鳥の湖」 【チャイコフスキー(1840-1893)】

バレエの代名詞とも言える作品です。チャイコフスキー作品の中でもメロディーの美しさ、優しく響くリズム、幻想的に展開する物語など、全編にすべて盛り込まれている作品です。しかも、世界中の劇場で最も多く上演されている作品の一つです。初演以来、広く親しまれている曲を演奏会用に選曲して、組曲として演奏される機会が多くなっています。

「アフィニス夏の音楽祭」は、世界で活躍する一流オーケストラ・プレイヤーと日本全国のプロオーケストラから選抜された楽員によるセミナー音楽祭です。あいうえおオーケストラは音楽祭メンバー&山形交響楽団から皆様への「音楽の贈り物」。名曲からみんなで歌える曲まで、本格的かつ親しみのあるコンサートです。

